

I C D改訂に関する動向について

枠 WHO側の取組

平成18年

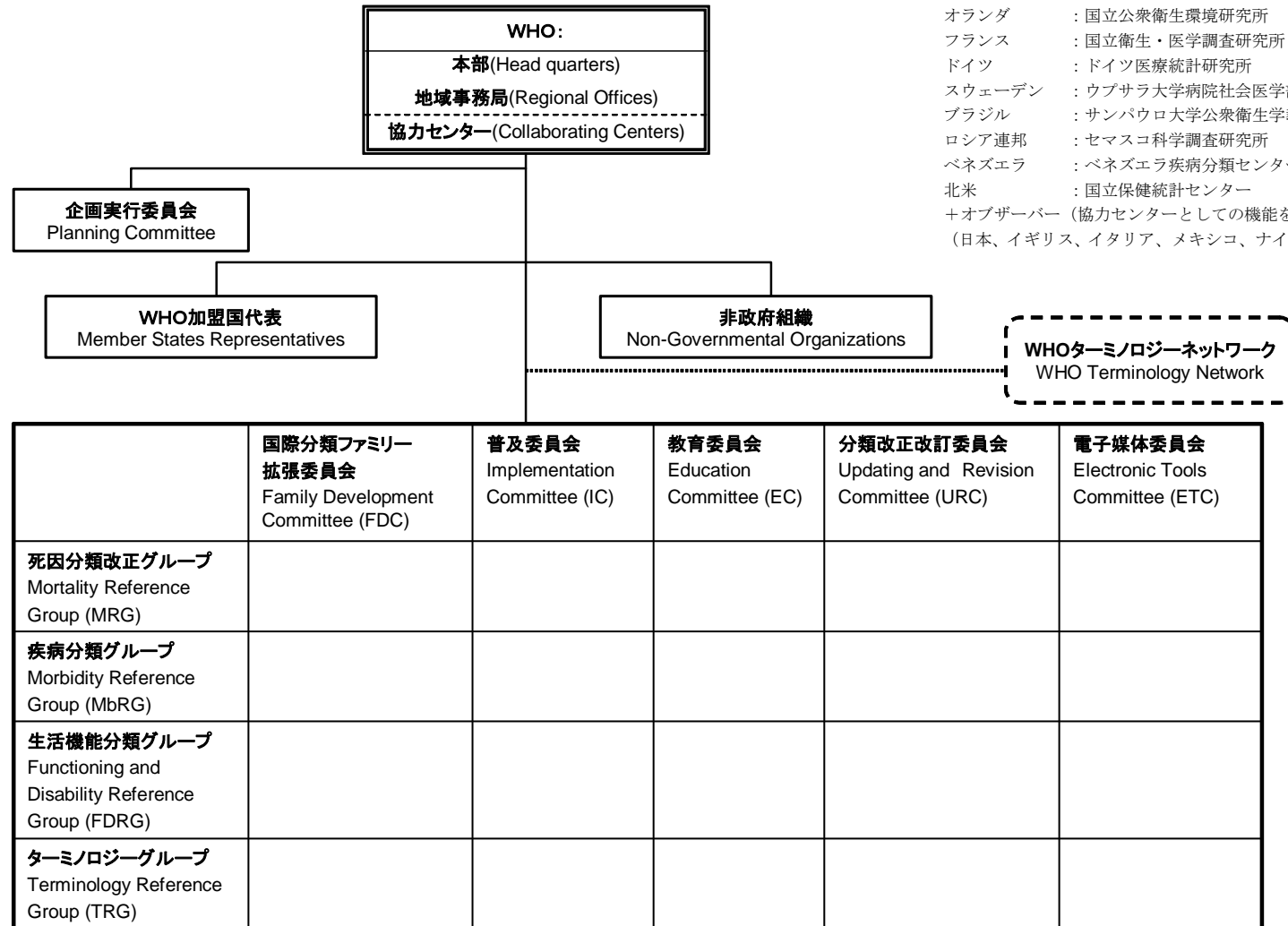
- ・ 12月 8日 第2回統計分科会疾病、傷害及び死因分類専門委員会（以下、I C D専門委員会）

平成19年

- ・ 1月～ I C D－11への改訂に向けた対応について求めに応じて関係学会等に対して担当官より説明（※）
- ・ 1月30日～2月 2日 I C D専門委員会委員を中心とした少人数ごとの意見交換会（計5回）
- ・ 2月 8日 厚生労働省大臣官房統計情報部長より、各関係学会等に対し、I C D－11への改訂に向けた対応について協力を依頼
- ・ 3月 1日～3日 疾病分類グループ（M b R G）中間年次会議
- ・ 27日 社会保障審議会統計分科会において状況報告
- ・ 4月16日 WHOによるI C D－11への改訂作業開始記者会見
改訂運営会議メンバーと日本側専門家等との意見交換会
- ・ 4月17日～4月18日 第1回改訂運営会議（R S G）
- ・ 19日～20日 企画実行委員会（P C）中間年次会議
- ・ 23日～24日 WHO－F I Cビジネスプラン会議
- ・ 5月 7日～9日 死因分類改正グループ（M R G）中間年次会議
- ・ 10日～11日 教育委員会（E C）中間年次会議
- ・ 28日～31日 教育委員会（E C）中間年次特別会議
- ・ 6月29日 第3回I C D専門委員会
- ・ 10月 5日 第4回I C D専門委員会

（※） 第2回I C D専門委員会において、関係学会等からの求めに応じ、適宜事務局担当者が説明すべきとのご指摘があったことを受け対応

WHO-FIC ネットワーク組織図



WHO-FIC 協力センター(2006.10月)

- オーストラリア : オーストラリア国立保健福祉研究所
- 中国 : 北京医科大学病院
- オランダ : 国立公衆衛生環境研究所
- フランス : 国立衛生・医学調査研究所
- ドイツ : ドイツ医療統計研究所
- スウェーデン : ウプサラ大学病院社会医学部
- ブラジル : サンパウロ大学公衆衛生学教室
- ロシア連邦 : セマスコ科学調査研究所
- ベネズエラ : ベネズエラ疾病分類センター
- 北米 : 国立保健統計センター
- + オブザーバー (協力センターとしての機能を有する):
(日本、イギリス、イタリア、メキシコ、ナイジェリア、南アフリカ)

改訂プロセスの構造

